

調査結果の概要

■ 成果【気候変動適応 e-ラーニング —影響・適応の基礎知識—】

- 自治体担当者からの意見を収集し、読み物としてのツール(ppt)を作成。これまでと将来の気候や気候変動影響事例、適応事例を平易な言葉で紹介。
- 地域のご担当者様等にご確認いただき、ご意見等を踏まえ改良しA-PLATにて最終版を公開(2019年12月13日)

☰ 気候変動適応 e-ラーニング - 影響・適応の基礎知識 -



これから気候変動適応に取り組む方に気候変動による影響および適応について学んでいただくことを目的として、A-PLATに掲載されている情報を中心にまとめました。

- ウェブサイト (2019.12.13公開) **NEW**
- 高解像度版: [PDF 約12MB] (2019.12.13更新)
- 低解像度版: [PDF 約7MB] (2019.12.13更新)

A-PLAT 気候変動適応情報プラットフォーム
気候変動適応 e-ラーニング

HOME > データ・資料 > 気候変動適応 e-ラーニング

気候変動適応 e-ラーニング

影響・適応の基礎知識

- このコンテンツは、気候変動の影響および適応について学んでいただくためのものです。
- 特に新任の地方公共団体担当者や気候変動の影響および適応に興味がある方々に向けて作られています。

e-ラーニングをはじめ

図. 気候変動適応 e-ラーニング WEBページ

4. 将来の気候に関する予測(1/2)

- 将来の気候について知ることは、気候変動の影響への対応(適応)を検討する際に重要です。
- 都道府県ごとの将来(21世紀半ば、21世紀末)の気候の変化(年平均気温、年降水量)に関する情報も、例えば、気候変動適応情報プラットフォーム(A-PLAT)からグラフとマップにて確認できます。
- 将来予測の前提となる**気候モデル**や**排出シナリオ**、対象とする期間の近いによって予測結果が異なりますので、予測にどの程度の幅があるかも確認できます。
- 気候変動の観測・予測データ WebGISから都道府県単位で確認できます。※
- 気象庁では地球温暖化情報ポータルサイトに様々な情報を公表しています。

※2018年12月末時点の情報であることを注意して下さい

◀ これまでの気候の変化 ▶ 将来の気候に関する予測(2/2) ▶